様式１（主な取組）

「主な取組」検証票

施策展開	2-(8)-イ	安全・安心な生活を支えるインフラの整備	施　策	③公営住宅の確保及び空き家等の活用
			施策の小項目名	○空き家の活用
主な取組	沖縄県移住受入協議会の開催		対応する成果指標	公営住宅管理戸数（離島）
施策の方向	・移住を含めた定住条件の整備を図るため、市町村と連携した空き家の活用に取り組みます。			

1　取組の概要（Plan）

主な取組（アクティビティ）	実施主体	年度別計画		
		活動指標（アウトプット）		
		R4	R5	R6
県、市町村および民間団体等が連携・協働して移住・定住の促進に取り組み、U・J・Iターン者を持続的に受け入れることによって、地域の活性化に寄与することを目的に開催する。	県,市町村	離島過疎地域における空き家活用等の優良事例などの共有		
		沖縄県移住受入協議会開催数（累計）		
		2回	2回（4回）	2回（6回）

担当部課【連絡先】	企画部地域・離島課　【　098-866-2370　】	関連URL	―

様式１（主な取組）

２　取組の状況（Do）

（1）取組の進捗状況　　（単位：千円）

予算事業名	移住定住促進事業		
主な財源	実施方法	R5年度 決算額	R6年度 決算見込額
県単等	委託	50,447	87,063

予算事業名	移住定住促進事業	
R7年度		
主な財源	実施方法	当初予算額
県単等	委託	92,668

令和6年度活動内容

離島・過疎地域でのバランスのとれた人口の維持増加を図るため、移住フェア出展、体験ツアーの開催、Webサイト運用等を行う。

令和7年度活動計画

離島・過疎地域でのバランスのとれた人口の維持増加を図るため、移住フェア出展、体験ツアーの開催、Webサイト運用等を行う。

活動指標名	沖縄県移住受入協議会開催数（累計）		R6年度			進捗状況	活動概要
実績値	R4年度	R5年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		移住受入協議会をオンラインおよび現地視察で開催し、県の移住施策や移住支援金に関して説明した。
	1回	2回	3回	２回（６回）	100.0%	順調	

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

令和６年度の移住受入協議会については、３回開催した。移住支援金に関して説明したことにより、令和７年度からは新たに１村が移住支援金の取組を行うこととなった。第３回においては、「住宅確保」をテーマとして開催し、住宅課題解決に関連した研修を開催することで、令和７年度の移住施策の拡充が期待できる。

（２）これまでの改善案の反映状況

令和6年度の取組改善案	反映状況
○移住取組に関する先進的な事例について、そのまま事例を紹介するのではなく、離島・過疎地域の市町村および中間支援組織が実行可能な形に落とし込んだ上で、紹介する。 ○離島・過疎地域における住居確保について、中間支援組織だけではなく、市町村の取組についても支援していく。	○　移住取組に関する先進的な事例について、そのまま事例を紹介するのではなく、離島・過疎地域の市町村および中間支援組織が実行可能な形に落とし込んだ上で、紹介した。 ○　離島・過疎地域における住居確保について、中間支援組織だけではなく、市町村の取組についての支援については引き続き行っていく必要がある。

様式１（主な取組）

３　取組の検証（Check）	
類型	内容
① 県の制度、執行体制（内部要因）	離島・過疎地域における住居確保について、中間支援組織の取組を支援してきたが、移住者の入居できる住居が十分確保されていない。

４　取組の改善案（Action）	
類型	内容
① 執行体制の改善	離島・過疎地域における住居確保について、中間支援組織だけではなく、市町村の取組についての支援については引き続き行っていく必要がある。